

令和4年度 イチオシ!の ICT 活用方法

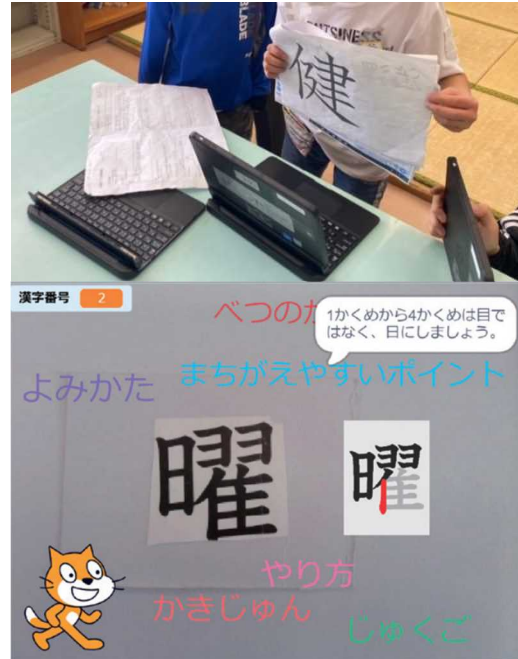
教育委員会

市川市教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 大野小学校)

AI とプログラミングで身近な課題を解決しよう

総合的な学習の時間を使って、子供たちの情報活用能力向上を目指した取り組みが行われております。初めにAIの仕組みやプログラミングの基礎を学び、ミニアプリを作りました。次にAIを使ってより良い生活を提供できないか、他の学年や学級にアンケートを行い、日常生活での問題点を明らかにしました。その問題を解決するために、AI(人工知能)とプログラミングを用いて人の役に立つアプリケーションを作りました。



2. 中学校の学習における活用方法 (学校名: 第三中学校)

データの整理と度数分布表

教員の学習用端末から生徒の端末に分析の対象となるデータを配付し、画面共有を利用して、表計算ソフト上での操作を演示してみせました。生徒は、個人のファイル上でデータを打ち込み、整理するなどのデータの傾向を考えることができました。

ICTを活用することで、実際のデータを表計算上で整理し、データの傾向を考察することが容易になり、生徒の統計的な問題解決の力を向上させることができました。

